

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第5号)のトピックス

- 49週(12月3日～9日)のインフルエンザ患者報告数は654人、
定点当たり 1.57人 (去年同期 定点当たり 5.26人)
- 49週のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は 30件
- 東京都は、12月13日、「都内でインフルエンザの流行開始」を発表
- 全国の定点当たり患者報告数は 1.70 人で、28 都道府県で 1 人を超える

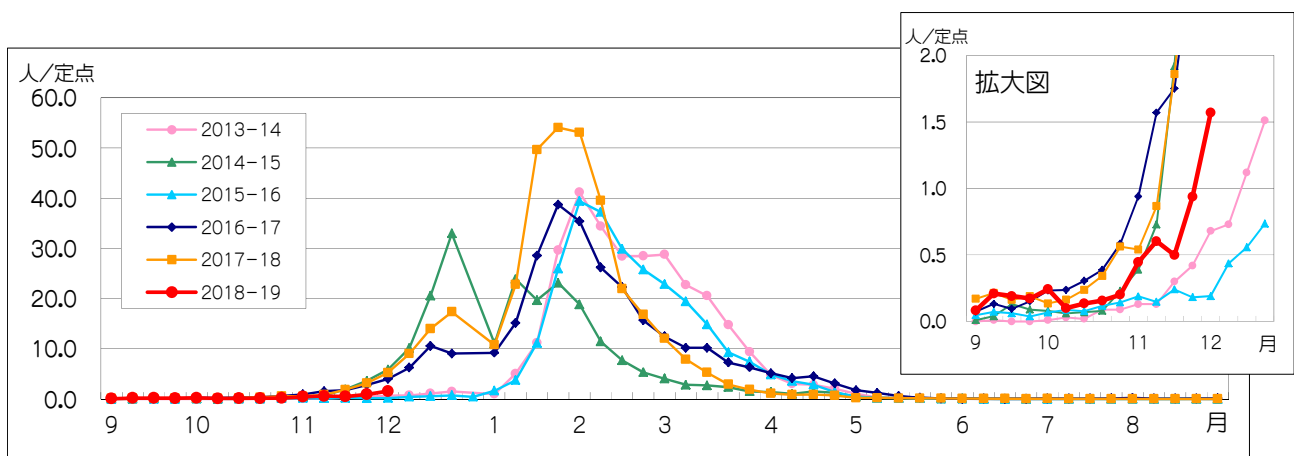


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

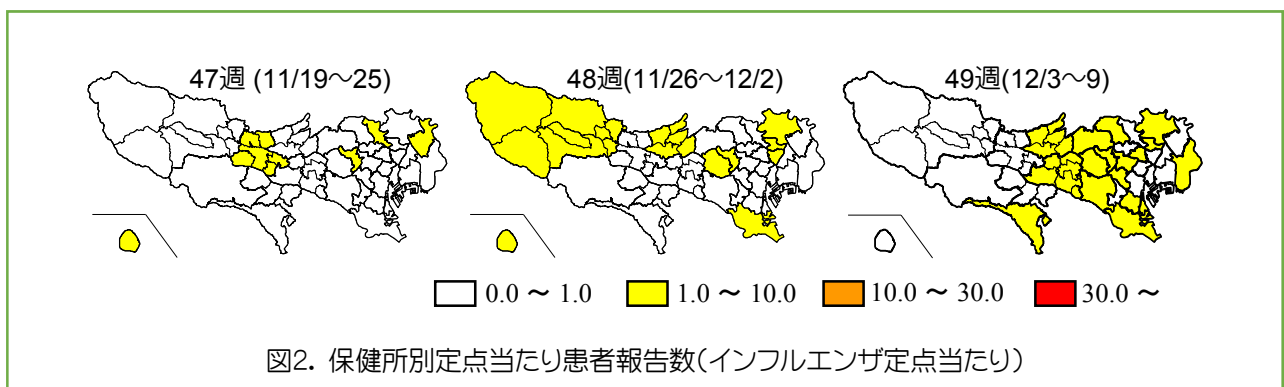


図2. 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ定点当たり)

1 インフルエンザ患者発生状況

第49週(12月3日～12月9日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は654人、定点当たり1.57人と先週(0.94人/定点)より増加しました(図1)。荒川区(6.29人/定点)、大田区(5.00人/定点)、中野区(3.30人/定点)等、16保健

所管内で流行の目安となる定点当たりの患者報告数が1人を超えています(図2)。これを受け、12月13日、東京都は「都内でインフルエンザの流行開始」を発表しました。これは昨年より2週間遅い発表となっています。

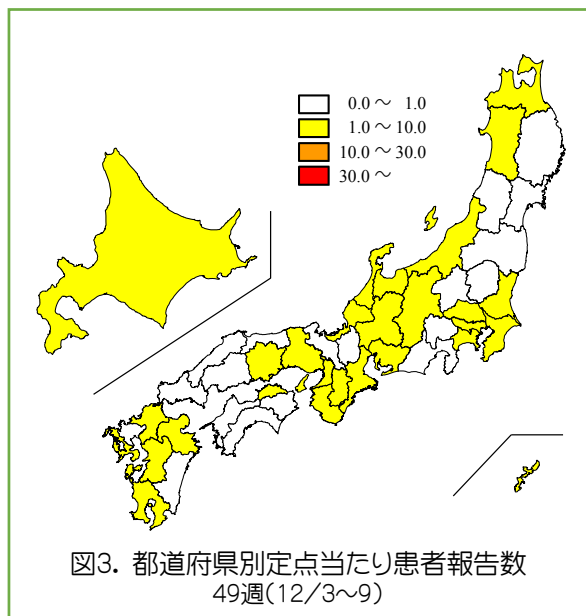


図3. 都道府県別定点当たり患者報告数
49週(12/3~9)

【全国】患者報告数は8,438人、定点当たり1.70人です。先週(4,599人、0.93人/定点)から増加しています。香川(4.00人/定点)、北海道(3.96人/定点)、愛知(3.43人/定点)をはじめとする28都道府県で定点報告数が1人を超えています(図3)。

2 インフルエンザ学級閉鎖発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等集団事例が、49週に30件(保育所8件、幼稚園1件、小学校18件、中学校3件)、報告されました(図4)。

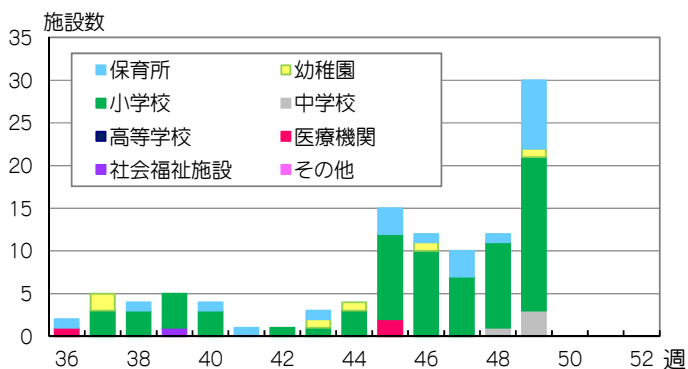


図4. 施設別学級閉鎖等集団事例報告数

3 インフルエンザ入院患者発生状況

49週に基幹定点**から3名(0.12人/定点)報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により、46~47週に定点医療機関から当センターに搬入された11検体中、AH1pdm09が4件から検出されました。また、48~49週に定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、AH1pdm09が8件すべてから検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、12月13日までに29都道府県からAH1pdm09、20都道府県からAH3亜型、5府県からB型が報告されています(図5)。

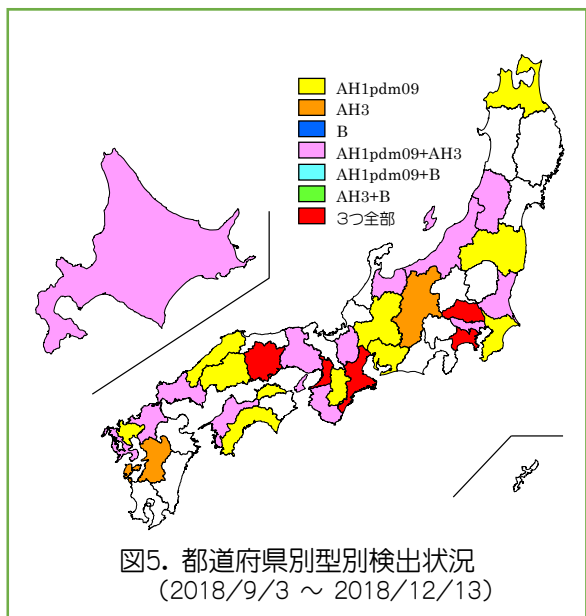


図5. 都道府県別型別検出状況
(2018/9/3 ~ 2018/12/13)

* インフルエンザ定点
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行
東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL : 03-3363-3213
FAX : 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>